



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います



市マスコットキャラクター おがっきい&おおむちゃん



2分の3成人式 地元を集う30歳

成人してから10年を機に地元を集う「2分の3成人式」が1月30日、ソフトピアジャパンセンタービルで行われました。

社会経験を積んだ30歳という節目の年に集まり、同世代や地域とのネットワークを再構築することで、地域活性化につなげようとスタートした同イベント。第1回目となる今回は、市内出身・在住など大垣に縁のある30歳、



旧友との再会を楽しむ参加者ら

約100人が参加しました。

式典では、市長、議長などのあいさつの後、同実行委員会が作成した30年を振り返る映像を上映。学生時代の写真などが映し出されると、参加者らは歓声をあげながら当時を懐かしんでいました。その後、立食形式での合同同窓会が行われ、仕事や結婚、出産など近況を報告しながら、旧交を温めました。

また、イベントの途中には、俳優・モデルとして活躍中の敦士さんを招き、市長らとともに「先輩からのメッセージ」と題したトークショーを開催。敦士さんは「悔いのないよう思いっきり30代を楽しんで」と新30歳にエールを送りました。

その他、会場では、ビジネス交流会や婚活イベント、消防団や青年団体などの地域活動紹介なども行われ、参加者らはそれぞれ新たな出会いを求めふれあいました。

男女共同参画フォーラムを開催

みんながつながる・
ささえる・しあわせ社会



男女共同参画都市を宣言してから10年が経過した大垣市。これまでの経験を生かしながら、誰もが輝くことができる社会づくりについて考えようと1月30日、男女共同参画フォーラムがスイトピアセンターで開かれました。

午前の部では、男女共同参画社会づくりに積極的に取り組んでいる個人・団体・事業者の功績をたたえる表彰式や、ワークライフバランスや女性の活躍などの課題を考えるディスカッション=写真・上=が行われました。



また、午後の部では、事前に行われた6つの分科会による報告のほか、大阪府男女共同参画推進財団の白井文さん=写真・下=による講演会を開催。白井さんは、「いくつになっても健全な向上心を持って生きてほしい」と呼びかけました。

フォーラムを通して、参加者らは、男女それぞれが互いに認め支え合い、ともに活躍できる社会づくりについて考えを深めました。

2月15日号 主な内容

- ▶軽自動車税の税率変更、所得税や市・県民税の申告受付など …2～3P
- ▶催し、講座のお知らせ、スイトピア子どもクラブ会員募集、16万市民投句など …4～5P
- ▶特集「ものづくりのまち おおがき～さらなる飛躍を目指して～」 …6～7P
- ▶かがやきライフだより …8～9P
- ▶健康ガイド …10～11P
- ▶2016大垣音楽祭 …12P

現代は車社会ということもあり、私自身も車に乗ることが多いのですが、実はウォーキングが好きです。学生時代には、ワンダーフォーゲル部に所属していました。歩くことで、いろいろな場所を発見して興味を抱き、知的好奇心が満たされますし、何よりも適度な軽スポーツなので、心地よい疲労感を覚えます。



尼崎-大垣ウォーキング

市では、鹿兒島市から日置市までの20kmを歩く「妙円寺詣り」が毎年10月に行われています。これは、島津義弘公ゆかりの家臣団がたどったという道ゆりの巡る催しで、昨年、私も参加させていただきました。参加者の皆さんが往時に思いを馳せながら歩いていらしたのが印象的でした。

また、昨年11月には、大垣城築城480年事業の一環で、「尼崎-大垣ウォーキング」が行われました。前半の尼崎では、戸田家ゆかりの全昌寺や常楽寺、尼崎城址公園などを巡りました。私は、本市に舞台が移った後半に参加しましたが、車窓からはうかがい知れない景色が見え、市内の実状や魅力を再発見することができました。

そして1月には、「城下町おおがき新春マラソン」のウォーキングにも参加しました。ラストランにふさわしく、陽気に包まれて気持ちよく一年のスタートが切れました。今後も、皆さんと一緒にウォーキングに参加し、まちの魅力を発見しながら、健康づくりに努めたいと思います。

私と「ウォーキング」



市長のながさきメール
大垣市長 小川 敏